

仏教保育について

- むつみ保育園は、すぐ近くにある天台宗の長安寺が母体となっています。「仏教保育」は難しそうに聞こえますが、そんなことはなく、具体的な活動としては、年間行事の中でお釈迦様にちなんだ行事（お釈迦様の誕生日や、悟りを開いた日など）の際は、ホールや長安寺の本堂まで行き、紙芝居やお歌を歌い、住職や園長からお話を聞いて学びます。
- 情操教育として、長安寺の境内で飼育しているマイクロブタ、ニワトリ、コイ、亀、メダカ、猫など、たくさんの生き物と触れることができます。
- 春にはたくさんのツツジやボタン、藤などの花が咲き、秋にはモミジの紅葉、どんぐり拾いなど、四季を感じながら子どもたちはお散歩しています。
- 毎週月曜日の朝に「礼拝（らいはい）」の時間を設け、静と動の切り替えを身につけます。
- 独自の仏教歌がありますが、簡単に覚えられ、ピアノも簡単に弾くことができます。



長安寺の境内でのお散歩



マイクロブタの
「ぶーちゃん」



月曜日の「礼拝」の時間